



回復期リハビリテーション病棟を
ご存知ですか？

千葉県医師会理事

荒井泰助 医師



急性期の治療が終了しても、体力が低下していたり、障害が残ってしまったりしてすぐに日常生活に復帰できない方がいます。そのような方に対して、3か月前後集中的にリハビリテーションを施行し、日常生活に復帰される為の支援するのが回復期リハビリテーション病棟です。

千葉県では回復期リハビリテーション病棟の数が少なく、人口10万対回復期病棟のベッド数が全国で45位という状態です。そこで、本年度新たに回復期病棟の新設が許可されました。新設された病棟が動き始める数年後には、県内の多くの地域で人口10万対50床という全国平均レベルとなる予定です。

急性期病棟に入院して1か月前後で急に転院しなくてはいけなくなったり、主治医が変わったりと、入院されている方にとっては少々わずらわしいかもしれません。しかし、回復期の病棟ができることにより、急性期の病棟は、より急性期の医療に特化して、回復期の病棟は、よりリハビリテーションに特化して、それぞれが質を向上させていくことができやすくなります。入院されている方にとっては、それぞれの質が向上するので、回復期病棟に移った方が、早期に日常生活に復帰しやすくなるというメリットがあります。

急性期、回復期、それぞれが質を向上し、病気を持った方でも社会生活に復帰できるような社会を目指し、超高齢化社会を乗り切ろうというのが回復期リハビリテーション病棟の存在意義です。早く転院された方が、早く良くなります。急性期の治療が落ち着いて、もしリハビリテーションが必要な状況になったら、できるだけ早く回復期リハビリテーション病棟に移られることをお勧めします。

ミレニアム millennium 2013 March 第44号

21世紀を「健康の世紀」に…。
その願いから「ミレニアム（新千年紀）」と名付けました。

目次

フォーカス・脳梗塞を考える	特集	スポーツコーナー
	脳梗塞治療は時間との勝負! 1	腰痛を予防しよう!! (生活習慣の是正編) 14
	新 風—千葉県の最新医療情報紹介 Part 1— t-PAによる血栓溶解療法 4	こども相談室 こどもの誤飲について 15
新 風—千葉県の最新医療情報紹介 Part 2— カテーテルによる血栓回収療法 6	元気からだ! Q & A 日常放置されやすい疾患 「五十肩と肩関節炎」 16	
からだのソラシド♪ マナボっと 睡眠の魔法で、 理想の自分をゲットしよう! 8	百楽カフェ 高齢者がかかる肺炎について 17	
こころの健康 社交不安障害 11	旬食野菜クッキング そらまめのスープ 18	
千葉県インフォメーション 自殺対策 12	医師会インフォメーション 間違い探しクイズ 他 21	